*2005 年 9 月 15 日改訂（新様式第２版）
2004 年 12 月 27 日作成

医療機器許可番号　22BZ0037 号

0L34J107

機械器具　51　医療用嘴管及び体液誘導管
管理　消化管用ガイドワイヤ（JMDN コード：70236000）

ディスポーザブルガイドワイヤ

(G-V210 シリーズ)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

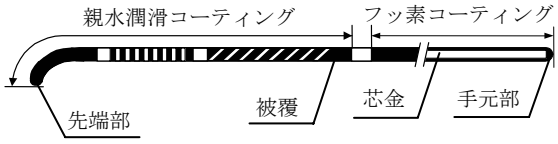
「併用医療機器」（相互作用の項参照）
メタルチップカテーテルとの併用はしないこと。
［本製品の破損につながるおそれがある。］

【形状・構造等】

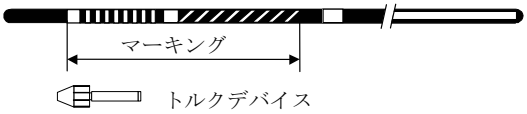
本製品は、芯金、被覆、親水潤滑コーティング、フッ素コーティングで構成されている。
先端部形状はストレート型とアングル型がある。

＜構造図（代表図）＞

アングル型



ストレート型



トルクデバイス
(アングル型のみ)

【性能、使用目的、効能又は効果】

本製品はオリンパス社指定の内視鏡製品と組み合せて使用し、内視鏡下で胆道系または膵管系への処置具の挿入および交換手技に際して使用する内視鏡連結処置具である。

組み合せ可能なオリンパス社製内視鏡製品　表１

機種	G-V210-3530S G-V210-3530A	G-V210-3545S G-V210-3545A
適用ガイドワイヤ径	φ0.89 mm (0.035 inch)	
有効長	2300mm 以下	4100mm 以下

ただし、造影チューブ PR-24Q-1、PR-128Q-1 を除く

【操作方法又は使用方法等（用法・用量を含む）】

本製品は、処置具のチャンネル内に挿入して使用する。
詳細は『取扱説明書』中の「9.使用法」を参照すること。

＊【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

・併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
・使用前に必ず点検のこと。なんらかの異常が疑われる場合は使用しないこと。滅菌パックに破れ、シール部のはがれ、水などによるぬれなどの異常がないこと、本製品に曲がり、折れ、キズ、コーティングの破れ、その他の損傷などがないことを確認すること。
・本製品および処置具の操作は、内視鏡の視野内またはＸ線透視下で、先端の動きや位置を確認しながら、ゆっくり慎重に操作すること。［穿孔、大出血、粘膜損傷などにつながるおそれや、内視鏡、本製品または処置具の破損につながるおそれがある。］
・本製品を内視鏡の先端部より 400ｍｍ以上（マーキング後端までの長さ以上）突き出さないこと。［本製品の破損、切断の原因となる。］
・形状付けを行わないこと。［本製品が破損するおそれがある。］

＜相互作用（他の医薬品・医療機器との併用に関すること）＞

［併用禁忌（併用しないこと）］

表１に指定の適用ガイドワイヤ径､有効長のオリンパス社製内視鏡製品以外との併用はしないこと。また、以下のオリンパス社製品とは併用しないこと。

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
造影チューブ PR-24Q-1, PR-128Q-1	本製品の破損。 ＊ 措置：本品と造影チューブを一体にして抜去し、新しい本製品とメタルチップを有しない造影チューブに交換する。	金属部分（メタルチップ）による本製品表面の擦過。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

・水ぬれに注意し、常温、常湿で、かつ直射日光の当たらない清潔な場所に保管すること。

＜有効期間・使用の期限＞

・包装の使用期限参照（自己認証による）

【包装】

・１本／箱

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

＊製造販売業者：テルモ株式会社
住　　所：東京都渋谷区幡ヶ谷２丁目４４番１号
電 話 番 号：0120-128195

＊製 造 業 者：テルモ株式会社

販売（問合わせ先）：オリンパスメディカルシステムズ株式会社
住　　所：〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス
電 話 番 号：0120-417149

取扱説明書を必ず参照してください。

TERUMO®　OLYMPUS®

0L_22BZ0037_501_02　　、TERUMO はテルモ（株）の登録商標です。　　OLYMPUS はオリンパス(株)の登録商標です。　　GK5730_02